

F A・ロボットシステムインテグレータ協会 活動紹介

2020年6月1日

F A・ロボットシステムインテグレータ協会

ロボットシステムインテグレータとは

【ことばの定義】

「ロボットシステムインテグレーション」

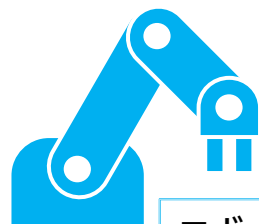
ロボットシステムの導入、設計及び構築等を行うこと。

「ロボットシステムインテグレータ」

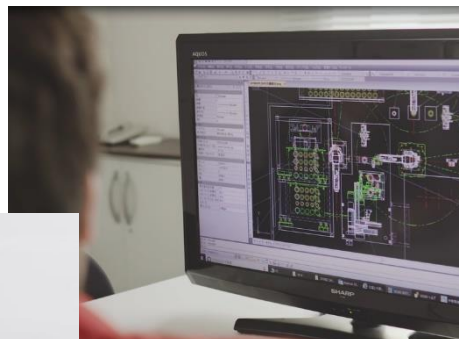
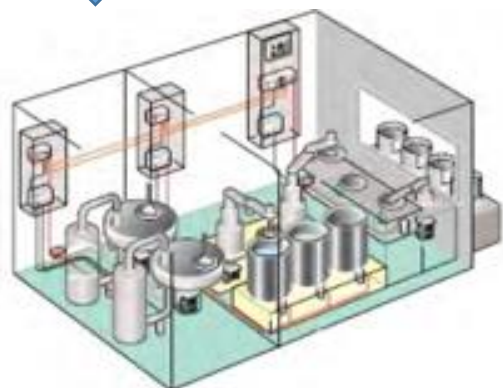
ロボットシステムインテグレーションを行う事業者。

ロボットシステムインテグレータ
は事業者を指すことが通常
(但し、個人を指す場合もあり)

「ロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成事業」公募要領より



ロボットをはじめ、
様々な周辺装置を
組み合わせてシス
テムを構築する



システムインテグレーションフロー

①事前検討

②企画構想

③仕様定義

④設計

⑤製造・
納入前テスト

⑥保守・点検

F A・ロボットシステムインテグレータ協会とは

【設立趣旨】

本協会は、ロボット・F A（Factory Automation）システムの構築等を行うシステムインテグレータ（以下「Sier」という。）の共通基盤組織として、Sierの事業環境の向上及び能力強化に取り組み、Sierを取り巻く関係者間の連携を促進させることにより、あまねく産業における生産活動の高度化を推進し、我が国の産業の持続的発展と競争力の強化に寄与することを目的とします。

① Sierを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築

- Sierを中心とした全国規模の情報ネットワークの確立
- Sierの受注機会の拡大や、ユーザー要望に対してベストフィットソリューションを提供できるSierとのマッチングの実現に向けた受発注ネットワークの構築



② Sierの事業基盤の強化

- Sierの経営基盤や事業環境の向上に向けた、Sier間の協業体制の構築や業界標準の制定、人材確保支援等



③ システムインテグレーションに対する専門性の高度化

- FA・生産システム及びそのインテグレーションに対する専門性を強化するための、技術・安全講習を通じた人材育成や教材開発等



2018年7月13日設立

FA・ロボットシステムインテグレータ協会会員一覧

Sier会員 178社、協力会員 65社 (2020年6月1日時点)

中部

(株) IEC
(株) アイエスエンジニアリング
IDECファクトリーソリューションズ (株)
(株) 石川工機
(株) インテラ
(株) ウチゲン
エス・イー・ティー (株)
(株) エディクリンシステム
金沢工機 (株)
キョーエイ機工 (株)
(株) コスモ技研
(株) 近藤製作所
(株) サンテック
三明機工 (株)
(株) サンメカニク
三和ロボティクス (株)
(有) ジェス商会
(株) システック
シナノケンシ (株)
(株) シマノ
松栄テクノサービス (株)
白月工業 (株)
(株) シンテック
新東工業 (株)
スターテクノ (株)
静光電機工業 (株)
セイコーエプソン (株)
(株) 泰成工業
タイドー (株)
(株) 田口鉄工所
(株) タック
津田駒工業 (株)
(株) ティーエス
東芝機械エンジニアリング (株)
(株) 戸辺工業
(株) トキワシステムテクノロジー

(株) 特電
トライエンジニアリング (株)
(株) トライテックス
鍋屋バイテック (株)
日晃オートメ (株)
日進機工 (株)
(株) 日本設計工業
(株) バイナス
疋田産業 (株)
(株) ブイ・アール・テクノセンター
富士ソフト (株)
(株) フレアオリジナル
(株) 松下工業
(株) マルイチ
丸文通商 (株)
メカトロ・アソシエーツ (株)
(株) メカトロニクス
(株) ヤナギハラメカクス
(株) 豊電子工業
(株) ユニメック
リョーエイ (株)
リンクウイズ (株)

【協力会員】
(株) 井高
SUS (株)
(株) F.O.D
大石機械 (株)
(株) 三機
CKD (株)
芝原工業 (株)
第一実業 (株)
(株) テンソーウェブ
(株) 東陽
中村留精密工業 (株)
(株) ナ・テックス
疋田産業 (株)
(株) F.U.J.I
(株) 松田電機工業所
(株) マルエム商会
学校法人みえ大橋学園
(株) ワコテック

九州・沖縄

(有) ICS SAKABE
(株) イーモーション
(株) FAサポート
カサイエレクト (株)
(株) 亀山電機
五誠機械産業 (株)
(株) 三松
シナジシステム (株)
大新技研 (株)
タイヘイテクノス (株)
(有) TAKITA
(株) ティ・アイ・エス
(株) ドーワテクノス

【協力会員】
(株) クリエイトマシ
(株) ジェイシー
末松九機 (株)
(株) 安川電機

近畿

ICOM技研 (株)
(株) イシダ
因幡電機産業 (株)
エア・ウォーター (株)
(株) HCl
(株) カドコーポレーション
(株) 加美機工
倉敷紡績 (株)
(株) 古賀機械製作所
ユニテック (株)
(株) サンテック
(株) ジェービーエム
スキューズ (株)
太洋工業 (株)
高丸工業 (株)
千代田興業 (株)
東洋理機工業 (株)
東レエンジニアリング (株)
(株) なんつね
(株) 日伝
日本機材 (株)
ピー・エル・オートテック (株)
(株) プリッジ・ソリューション
マツモト産業 (株)
宮脇機械プラント (株)
(株) 山善
ユーテック (株)
(株) ロボプラス

【協力会員】
IDEC (株)
オークラ工業 (株)
金陵電機 (株)
(株) ザクティ
燦キャピタルマネージメント (株)
大喜産業 (株)
大鉄産業 (株)
(株) タイヘン
椿本興業 (株)
日本証証 (株)
ハイウイン (株)
八十島プロシード (株)
(株) ロバテックス

四国

大豊産業 (株)
大和エンジニアリング (株)

中国

旭興産 (株)
IKOMAロボテック (株)
銅飯工業 (株)
大気社
市川物産 (株)
(株) 北川鉄工所
(株) サンエイエンジニアリング
三光電業 (株)
東邦工業 (株)
(株) ヒロテック
不二輸送機工業 (株)

【協力会員】
島根県産業技術センター
(公財) 中国地域創造研究センター

北海道・東北

(株) クツザワ
(株) トガン技研
(株) 林精器製造 (株)
(株) 理工電気
【協力会員】
(株) 北海砥石商会

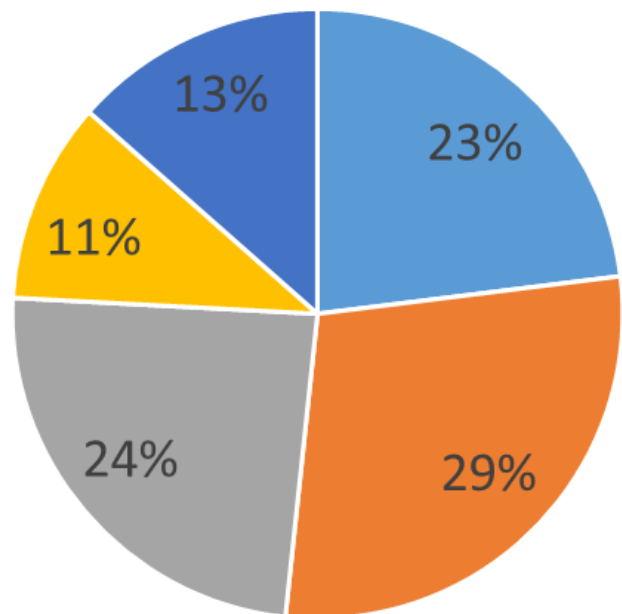
関東

(株) アベルザ
(株) アイシイ
愛知産業 (株)
(株) アイテックス
アイテック (株)
アスラテック (株)
アンリツインフィニス (株)
(株) ウエノテクニカ
(株) エイジエック
永進テクノ (株)
(株) A.U.C
(株) FAプロダクツ
オークラサービス (株)
大沢工業 (株)
(株) オフィスエフ・エイ・コム
オリックス・レントテック (株)
川重商事 (株)
(株) 京二
グローリー (株)
(株) ケイズヘルテック
(株) サンコー・インダストリアル・オートメーション
三宝精機工業 (株)
(株) 三葉電機
(株) 山和エンジニアリング
JET (株)
ジェイティエンジニアリング (株)
しのはらプレスサービス (株)
(株) ソフィックス
新日鉄住金ソリューションズ (株)
(株) 大気社
筑波エンジニアリング (株)
TIS (株)
(株) テクトレージ
(株) テクノス
(株) デザインネットワーク
(株) テックメイク
東京エレクトロンデバイス (株)
(株) トムシステム
日研トータルソリューションズ (株)
日鉄住金テックスエンジニアリング (株)
日本サボートシステム (株)
日本省力機械 (株)
日本ハイコム (株)
ハイテック精工 (株)
(株) 日立産機システム
(株) 日立産業制御ソリューションズ
(株) 日立システムズ
(株) 日立システムズフィールドサービス

(株) 日立超LSIシステムズ
富士通 (株)
富士電機ITソリューション (株)
(株) プロテックスシステム・Lab
(株) Heitan Base
(株) 松下工業
(株) ミタックス
三井物産マシンテック (株)
ミツイ (株)
三菱電機システムサービス (株)
水戸工業 (株)
(株) 山屋商会
(株) ラインワークス
Rapyuta Robotics (株)
菱電商事 (株)
菱和電機 (株)
(株) レステックス
ロボコム (株)
ロボットエンジニアリング (株)

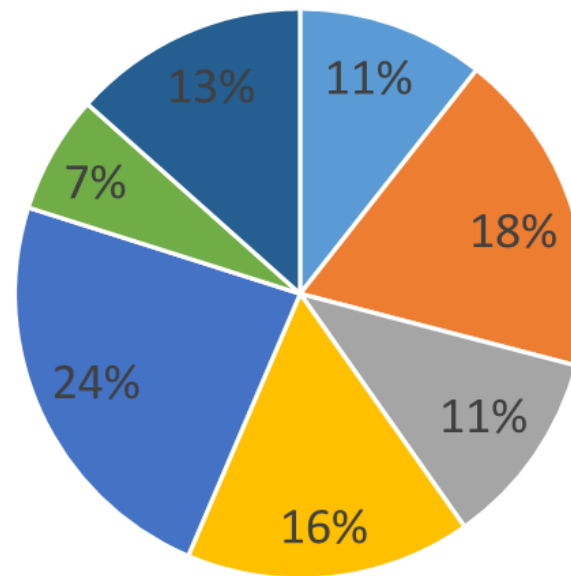
【協力会員】
アセントロボティクス (株)
(株) 伊東商会
伊藤忠マシナテクノ (株)
(株) インダストリーパートナーズ
SMFLレンタル (株)
SMC (株)
(株) 奥井組
OnRobot Japan (株)
オリエンタルモーター (株)
佐藤商事 (株)
サンワテクノス (株)
住友重機械工業 (株)
スリーエムジャパン (株)
(株) 成電社
タッチエンス (株)
テフラインランドジャパン (株)
東京海上日動火災保険 (株)
東京センチュリー (株)
(一財) 日本品質保証機構
日本モレックス合同会社
ピアブ・ジャパン (株)
(株) 日立ハイテクノロジーズ
三菱電機 (株)
三菱電機クレジット (株)
水戸工業 (株)
(株) 妙徳
(株) 安川メカトロ

資本金（百万円）



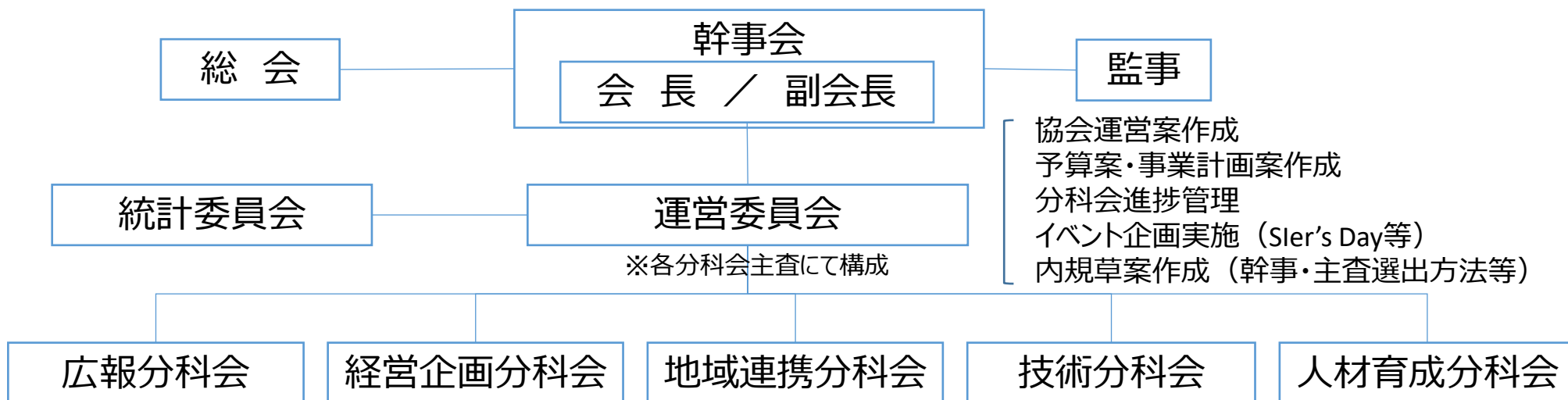
■ 10以下 ■ 11～50 ■ 51～100
■ 101～1000 ■ 1001以上

従業員数



■ 10人以下 ■ 11～30人 ■ 31～50人
■ 51～100人 ■ 101～500人 ■ 501～1000人
■ 1001人以上

体制



広報分科会	Slerの認知度向上を目的として活動。動画作成やマンガ作成などの認知度向上活動の実施、ロボットアイデア甲子園の計画、機関紙JARSIAの発行、学生向け展示会(RIX)開催準備などを行う。
経営企画分科会	Slerの事業基盤の強化事業や各種企画を行う。S I 業務取引フローの検証、プロジェクト原価項目構成の整理、新商品説明会の実施、国際調査の実施、会員間協業検索システムの強化、ロボットシステムに関連する3税制支援の調査、検討などを行う。
地域連携分科会	協会活動の地域への浸透を目的として、各地域の連携状況の調査、ユーザーマッチング会の試験実施を行う。
技術分科会	Slerに必要な技術に関し検討する。技術セミナーの開催、IoT・AI勉強会の開催、エンジニア版スキル標準の検討、スキル読本の管理などを行う。
人材育成分科会	Slerの人材育成に関連する資格や育成プログラムに関して検討。本年度は基礎講座の実施（企業向け、若年者向け）、講師養成講座の実施、認知度向上（地位向上）などを行う。

役員一覧

	企業名	役職	氏名	
会長	三明機工株式会社	代表取締役社長	久保田 和雄	
副会長	株式会社バイナス	代表取締役社長	渡辺 亙	
幹事	IDECファクトリーソリューションズ株式会社	代表取締役社長	武仲 清貴	
	株式会社HCI	代表取締役社長	奥山 剛旭	広報分科会主査
	株式会社オフィスエフエイ・コム	代表取締役社長	飯野 英城	
	株式会社近藤製作所	代表取締役	近藤 茂充	
	シナジーステム株式会社	代表取締役	上村 善信	
	松栄テクノサービス株式会社	代表取締役社長	加藤 正己	経営企画分科会主査
	スターテクノ株式会社	常務取締役	瀬川 裕史	
	高丸工業株式会社	代表取締役	高丸 正	
	株式会社田口鉄工所	代表取締役	田口 泰夫	
	株式会社戸苅工業	代表取締役社長	戸苅 康成	
	株式会社日本設計工業	代表取締役	名倉 慎太郎	
	株式会社ヒロテック	会長	鵜野 政人	地域連携分科会主査
	株式会社ブイ・アール・テクノセンター	代表取締役社長	藤本 朗	
	ミツイワ株式会社	取締役社長	羅本 礼二	
	株式会社ヤナギハラメカックス	代表取締役社長	柳原 一清	人材育成分科会主査
	株式会社豊電子	代表取締役社長	盛田 高史	技術分科会主査
	リンクウイズ株式会社	代表取締役	吹野 豪	
	ロボコム株式会社	代表取締役	天野 眞也	
監事	筑波エンジニアリング株式会社	代表取締役社長	大槻 歩	統計委員会主査
	東洋理機工業株式会社	代表取締役	細見 成人	

ロボットシステムインテグレータ養成のための取組

ロボットシステムインテグレータ養成のための体系を整備中。ロボットシステムインテグレータ基礎講座を2019年より開講。ロボット S I 検定 3 級を2020年より実施。

教育プログラムの全体像	
	経営 プロジェクトマネジメント 企画構想 機械設計 電気設計 ロボット制御 製造
SIに関連する業務に就くものの基礎知識	ロボットシステムインテグレータ基礎講座 ロボットシステムエンジニアとコミュニケーションを取るための基礎知識を身につけたい方用※操作実技含まず (例：商社の技術営業、Sier企業の技術営業、Sier企業入社1-2年目の新入社員、ロボットを導入しようとする企業の担当者など)
ロボットシステムエンジニアを目指すもの	FA・ロボットシステムインテグレータ能力検定（ロボットSI検定） (ロボットシステムエンジニアを目指すための、座学及び実技からなる検定試験) 3級 S I 基礎知識 + S I エンジニアリングスキル基礎 2級 S I 基礎知識 + S I エンジニアリングスキル応用
ロボットシステムエンジニア	1級 経営、プロジェクト管理、ロボットシステム設計などトータルエンジニアリングの資質 プロフェッショナル講座（分野ごと）

ロボットシステムインテグレータ基礎講座

対象

ロボットシステムエンジニアとコミュニケーションを取るための基礎知識を身につけたい方用※操作実技含まず
(例：商社の技術営業、Sier企業の技術営業、Sier企業入社1-2年目の新入社員、ロボットを導入しようとする企業の担当者など)

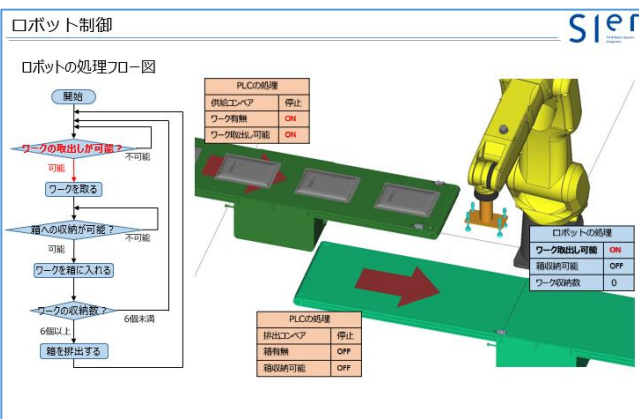
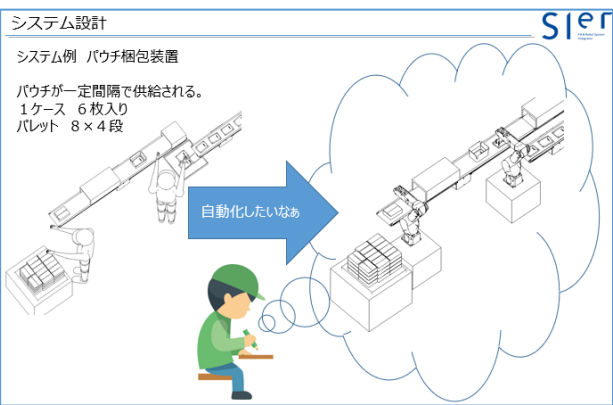
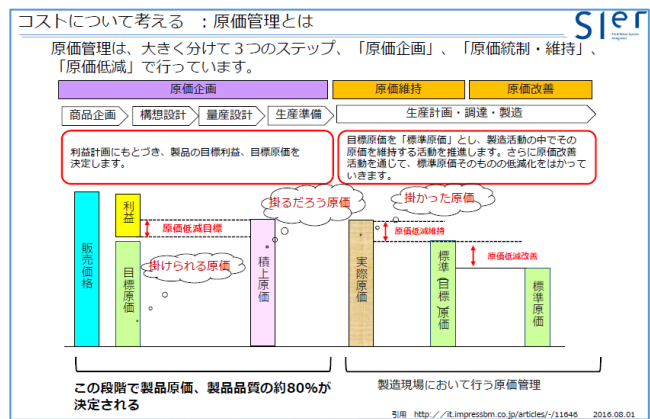
内容

- 1日目：ロボットシステムを導入する前に知っておくべきこと（生産技術、安全法知識）
- 2日目：ロボットシステム構築の流れと用語の知識（機械設計、電機設計、ロボット制御）
- 3日目：ロボットシステム提案の実践（グループワーク）

開催実績と今後の予定

2019年度は、茨城県、静岡県、神奈川県大和市、福井県で試験実施。
2020年度は日本全国で開催予定。

基礎講座講義資料（例）



ロボットシステムインテグレータ基礎講座

1日目		2日目		3日目	
9:00-9:50	生産技術概論	9:00-9:50	機械設計	9:00-9:50	プロジェクト管理と営業技術
10:00-10:50	生産技術概論	10:00-10:50	機械設計	10:00-10:50	プロジェクト管理と営業技術
11:00-11:50	生産技術概論	11:00-11:50	機械設計	11:00-11:50	構想設計ワークショップ
12:50-13:40	品質管理	12:50-13:40	電気設計	12:50-13:40	構想設計ワークショップ
13:45-14:35	保有していただきたい能力	13:45-14:35	電気設計	13:45-14:35	構想設計ワークショップ
14:45-15:35	ロボット導入ステップ	14:45-15:35	ロボット制御	14:45-15:35	構想設計ワークショップ
15:40-16:30	技術者倫理と法知識	15:40-16:30	ロボット制御	15:40-16:30	構想設計ワークショップ
16:35-17:25	リスクアセスメント	16:35-17:25	ロボット制御	16:35-17:25	構想設計ワークショップ

ロボットSI検定3級

対象

ロボットシステムインテグレーション及びロボット操作の基礎を習得したい方

(例：Sier企業入社1-3年目の若手エンジニア、これからロボットシステムインテグレーション及びロボットを操作する職業に就こうとする者)

科目と範囲

(1) 筆記試験

ロボット S I 検定 3 級公式テキスト相当レベルの知識。安全特別教育に関する知識。

(2) 実技試験

ロボットの基本操作、ロボットプログラムの作成、ロボットプログラムの実行、ピック&プレイスの動作、外部入出力信号を使った動作。

試験種別と方法

(1) 筆記試験

五肢択一方式により回答する。出題数50問、回答時間90分。

(2) 実技試験

支給された機器・材料（ロボット・ワーク等）を使用し、与えられた問題（2問）を、50分以内に完成させる。



ロボット S I 検定 3 級
テキスト発売中。
「ロボット S I 検定」で検索！

ロボットSI検定3級

申込み概要

申込み受付期間	6月15日（月）10時～7月10日（金）17時		
受験手数料	筆記試験 会員 8,000円（税込）	※第1回は会員のみ受験可能	
	実技試験 会員 30,000円（税込）	※筆記試験合格後支払い	

試験日程

試験種別	試験日	着席時刻	試験時刻（90分）	入室禁止時刻
筆記試験	8月1日(土)	12時45分	13時30分～15時00分	13時30分

試験種別	試験日	待機室着席時刻	試験入室時刻	試験時刻(50分)
実技試験	9月5日(土) ～ 9月6日(日)	8時35分	8時50分	9時00分～9時50分
		9時45分	10時00分	10時10分～11時00分
		10時55分	11時10分	11時20分～12時10分
		12時55分	13時10分	13時20分～14時10分
		14時5分	14時20分	14時30分～15時20分
		15時15分	15時30分	15時40分～16時30分
		16時25分	16時40分	16時50分～17時40分



試験の詳細は、
ロボット S I 検定サイトをご覧ください。
<https://www.si-kentei.com/>へアクセス。
 もしくは、「ロボット S I 検定」で検索。

各種認知度向上ツールの作成

YouTube戦略！「ロボットSlerチャンネル」開設！

ロボットシステムインテグレータがわかる、ハートフルストーリーのドラマ3部作『未来に架ける橋』を作成しました。後継者不足や、人手不足をロボットSlerが解決していく、心温まるストーリーです。ぜひご覧ください。あわせて主題歌『100年後に架ける橋』もお聴きください。 https://www.youtube.com/channel/UC34QuVj6tLuLq_hc04XM4Xg



■episode1「マスターの珈琲」



■episode2「父の背中」



■episode3「スーパーマンの仕事」



チャンネル登録をお願いします

職業紹介マンガ「マンガでわかる！ロボットSler」作成

主に大学生をターゲットにロボットシステムインテグレータという仕事の内容を紹介するマンガ「マンガでわかる！ロボットSler」を作成しました。また、会員企業には内容を各社のオリジナルに変更したアレンジ版を格安で提供しています。



Sler



ロボットアイデア甲子園の実施（2020年中止。2021年に向け準備中）

高校生・高専生を対象とした『ロボットアイデア甲子園』の実施

ロボットアイデアコンテストとは？

◇産業用ロボットを使用した新たなアプリケーションのアイデアを競います。

実施方法

【STEP1】実際のロボットを見学

ロボットセンターなど複数のロボットアプリケーションを見学できる施設において、高校生・高専生に実際のロボットアプリケーションを見学してもらいます（1時間程度）。また、Sierによるロボットシステムの簡単なセミナーもあわせて行います（1時間程度）。

【STEP2】ロボットアプリケーションの提案

ロボットの見学及びセミナーを受けた当日に、新たなロボットアプリケーションのアイデアをA3 1枚の紙にそのイメージとともに具体的な内容を書いてもらいます。

【STEP3】アイデア発表会の実施

後日、上記アイデアのうち優秀な作品数点に関し、1人8分程度でプレゼンテーションを行います。最優秀賞を決定します。

昨年度は、地方予選（10箇所）にて実施。306名の生徒の皆様に参加いただきました。12月の国際ロボット展で決勝戦を行い、最優秀賞を決定いたしました。



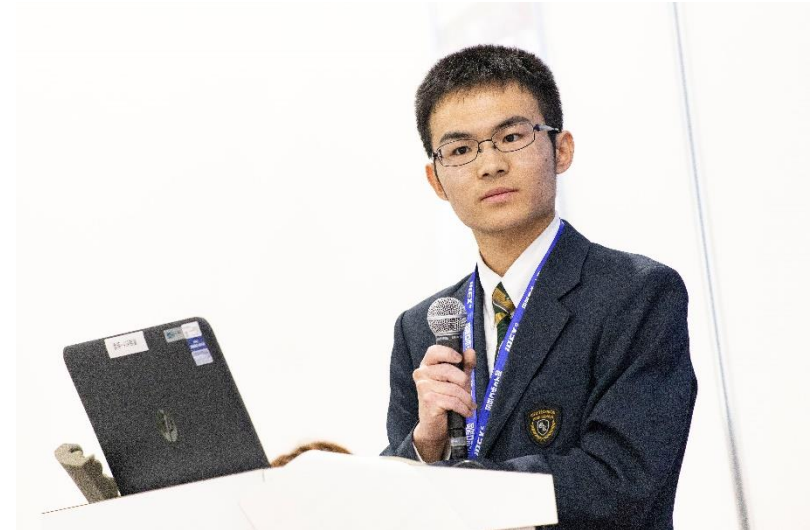
日刊工業新聞 2019年12月23日 総合3面



全国大会の様子

ロボットアイデア甲子園の実施

『ロボットアイデア甲子園』全国大会の様子。ロボット展見学ツアーも実施。



学生向けロボット展示会の開催

RIX in 大阪工業大学 (2021年2月25日開催)

Sier協会では時代を担う若者への認知度向上を積極的に行います。その一環として、主に大学の低学年を対象としたロボット体験展示会を大阪にて試験開催いたします。これは、関東地方の学生向け技術展示会「Te-Ex-Ust (テクサス)」(私学の就職担当の研究会である大学職業指導研究会が主催) にヒントを得たものです。



RIX in 大阪工業大学 用2020
Robot System Integrator Exposition for University Student in Osaka Institute of Technology

まだ見ぬ価値で世界をつかむ。

ロボットシステムインテグレート企業による
ロボットシステム展示等を行い、実際に学生の皆様に
ロボットシステムに触れ、理解を深めていただくことを目的としています。

開催日時
2020年2月27日(木) 10:30-16:00

会場
大阪工業大学梅田キャンパス 1F 展示スペース
(大阪市北区東梅田1-45)

出展企業・共催展示▼
ICOM技研(株)・愛知産業(株)・IDECファクトリーソリューションズ(株)・(株) HCI
金取紡績(株)・三明機工(株)・シナジーシステム(株)・スキューズ(株)・タイド(株)
高丸工業(株)・Team Cross FA・日本機材(株)・(株) 日本設計工業

出展企業・パネル展示▼
増本興業(株)・東洋理機工業(株)

主催・特別協力▼
主 催: FA・ロボットシステムインテグレート協会
特別協力: 大阪工業大学

後援・協力▼
後 援: 近畿経済産業局・兵庫県・大阪府
協 力: 大阪府・大阪府 MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

FA・ロボットシステムインテグレート協会

学生向け技術展示会
入場無料・服装自由

Sier
FA & Robot System
Integrator

学生向け技術展示会 **RIX in 大阪工業大学 2020**
Robot System Integrator Exposition for University Student in Osaka Institute of Technology

RIX とは
FA・ロボットシステムインテグレート協会は、
関西圏の理系学生のための技術展示会「RIX in
大阪工業大学 2020」を企画いたしました。本展
示会は、大阪工業大学梅田校1階展示スペースに
おいて15社程度のロボットシステムインテグ
レート企業によるロボットシステム展示等を行
い、実際に学生の皆様にロボットシステムに触れ、
理解を深めていただくことを目的としています。

【4つの特徴】

- 1 学生に「見て、聴いて、実際に触ってもらおう」
- 2 誰でも参加可能
- 3 実社会の最新技術に触れることができる
- 4 抜群のアクセス

会場のご案内

大阪工業大学
梅田キャンパス ロボティクス&デザイン工学部
〒530-8568 大阪市北区東梅田1-45
【アクセス】・JR「大阪」駅から徒歩5分
・阪急「大阪梅田」駅から徒歩3分
・阪神「大阪梅田」駅から徒歩7分
・地下鉄「梅田」駅から徒歩5分
・谷町線「東梅田」駅から徒歩5分

参照 URL : <https://www.oit.ac.jp/>

当日スケジュール 2020年2月27日(木) 10:30~16:00

10:30~	開会
11:00~12:00	プレゼンテーション 4社(1社15分)
12:00~13:00	昼休憩
13:00~14:00	プレゼンテーション 4社(1社15分)
14:00~14:15	休憩
14:15~15:30	プレゼンテーション 5社(1社15分)
~16:30	閉会

出展企業のご案内 ※一覧は当日の展示配置図となります。

①三明機工株式会社 ②IDECファクトリーソリューションズ株式会社 ③日本機材株式会社 ④愛知産業株式会社
⑤クワボ(自動紡績株式会社) ⑥高丸工業株式会社 ⑦スキューズ株式会社 ⑧Team Cross FA ⑨株式会社 HCI
⑩タイド株式会社 ⑪COM 技研株式会社 ⑫株式会社 日本設計工業 ⑬シナジーシステム株式会社
⑭東洋理機工業株式会社 ⑮増本興業株式会社

お問合せ
FA・ロボットシステムインテグレート協会 (一社) 日本ロボット工業会内
〒105-0011 東京都港区芝公園3-9-8 横浜瀬田会館
TEL: 03-3434-2948 FAX: 03-3578-1404
E-mail: sier@jara.jp URL: <http://www.ri-robot.com/> 担当: 高本・当橋

Sier
FA & Robot System
Integrator



機関誌JARSIAの発行

機関誌「JARSIA」を4半期に1度、1万部発行。会員のほか、官公庁や地方公共団体、教育機関など広く配布。日刊工業新聞等業界誌も広告を出すなど、業界注目の情報媒体に。

主なコンテンツ

Sier協会イベントリポート（展示会、視察など）

技術寄稿（協会メンバーからの技術的な寄稿）

Sier企業で活躍する人材紹介

佐藤知正東大名誉教授連載

「ロボット使いこなしSier産業 過去、現在、未来100年」

小平紀生三菱電機主席技監連載

随筆「業界天気晴朗なれど波高し」

Sier協会今後の予定

その他、経産省ロボット政策室インタビュー等毎号多彩なコンテンツ



Sier川柳は、毎号1000通近い応募のある人気コンテンツ！

- ・第1回川柳大賞「大掃除 妻Sier 夫ロボ」（風信子さん）
- ・第2回川柳大賞「ロボよりも 教え難きは 新社員」（コタラフさん）
- ・第3回川柳大賞「システムの 都合で決まる 夏休み」（SKかぴさん）
- ・第4回川柳大賞「赤黄色 システムエラーの もみじ狩り」（コタラフさん）

タイ（バンコク）視察ツアーの実施

Sler協会においては、海外におけるロボットシステムインテグレータの実態調査及び海外ロボット関連団体との交流を目的にSler企業視察を実施いたしました。本年度はタイランド4.0が発表されロボットをはじめとする自動化への政府支援が活発化するタイへの視察団派遣を行いました。

期間

2019年6月18日(火)～6月21日(金)

訪問地

日付	訪問地
6/18	Lertvilai and Sons Co.,Ltd. (Sler) PTW technology Co.,Ltd. (Sler) Eureka Automation Co.,Ltd. (Sler)
6/19	Manufacturing Expo 2019 (展示会)
6/20	FIBO in King Mongkut's University of Technology (大学研究教育機関) TARA/CoRE/BOI会議 (ロボット団体/公的機関との会議)
6/21	TropicalTech Co.,Ltd. (Sler) TGI(Thai-German Institute) (職業訓練学校) Sanmei Mechanical (Thailand) Co.,Ltd. (Sler)

タイ（バンコク）視察ツアー（国際交流事業）の実施

Sier協会会員、協力企業、現地企業のメンバー総勢30名で現地のSier企業5箇所を訪問。現地の水準やニーズを調査。



2017年に設立されたタイ・オートメーション＆ロボット協会（TARA）及び、TGIが中心となったタイのロボット普及を推し進める連合体CoREと会議を行いました。



新商品説明会の実施

会員のシステムインテグレーション能力の向上に資するべく、ロボットシステムに関わる様々なツールを紹介する新商品説明会を開催しています。Sler企業にとってはロボットシステムインテグレーションに関連する最新商品の紹介を1日で受けることができる貴重な機会であるとともに、メーカー企業にとっては一度に多くのSlerに商品を紹介することができ、多くの参加者に好評をいただいています。また、実際の商品展示を行うことにより、会場に手にとって触れていただける機会を提供します。昨年度は東京で2回、名古屋で1回開催しました。



プレゼンテーション



商品展示

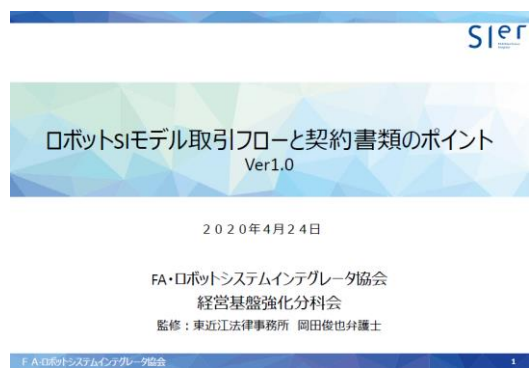
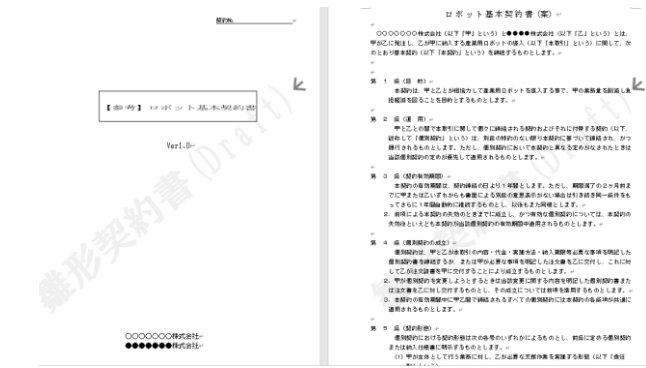
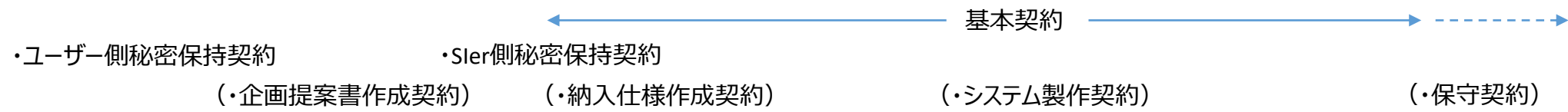
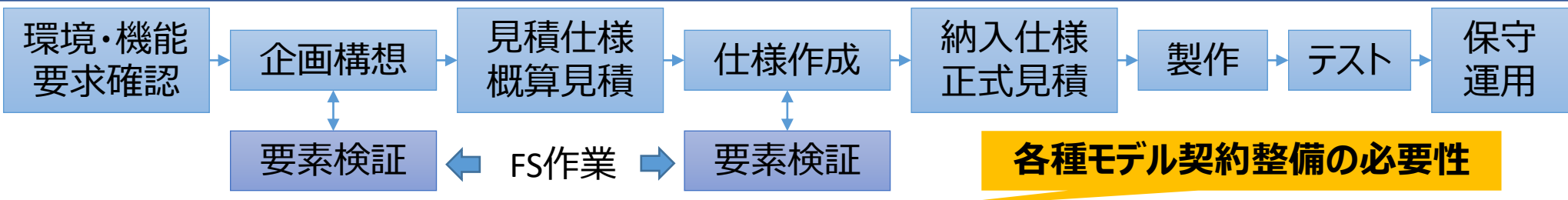
Sler企業経営基盤強化のための取り組み

取引関係の法的注意点の検証とモデル契約の整備

Slerの取引における法的な注意点を弁護士を交えて検証。標準取引フローの策定と、契約書などの参考書式の作成を目指す。

Sler側作業フロー

4月にモデル契約書と法的ポイントを提示



2020年度は会員からのフィードバックをもとにさらに内容を精査。

会員総付保険の開始とオプション保険の創設



2018年11月1日より、Sler協会の会員となるだけで（※但し、協力会員は除く）補償を受けることができる、Sler会員総付け保険を開始。また、2019年11月1日からは、さらに補償範囲を広げたり、補償額を積上げるオプション保険も創設（別売）。

SI企業向け保険創設

Sler協会 東京海上日動と顧客設備の損壊補償

FA・ロボットシステムインテグレーション協会（以下「Sler協会」）では、Sler会員（企業）の価値に保険（※）を活用した会員限定の補償サービスをご提供します。すべての会員の価値が、以下の補償を受けることができます。

※この保険は、日本ロボット工業会が賛同者となり、「Sler会員」を被保険者（補償対象者）とする受託者賠償責任保険と生産物賠償責任保険です。

1 会員総付け保険でお支払い対象となる事故の例

2 受託者賠償責任保険（詳細）～ 預かり中の事故

3 生産物賠償責任保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

4 オプション保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

FA・ロボットシステムインテグレーション協会（以下「Sler協会」）では、Sler会員（企業）の価値に保険（※）を活用した会員限定の補償サービスをご提供します。すべての会員の価値が、以下の補償を受けることができます。

※この保険は、日本ロボット工業会が賛同者となり、「Sler会員」を被保険者（補償対象者）とする受託者賠償責任保険と生産物賠償責任保険です。

1 会員総付け保険でお支払い対象となる事故の例

2 受託者賠償責任保険（詳細）～ 預かり中の事故

3 生産物賠償責任保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

4 オプション保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

FA・ロボットシステムインテグレーション協会（以下「Sler協会」）では、Sler会員（企業）の価値に保険（※）を活用した会員限定の補償サービスをご提供します。すべての会員の価値が、以下の補償を受けることができます。

※この保険は、日本ロボット工業会が賛同者となり、「Sler会員」を被保険者（補償対象者）とする受託者賠償責任保険と生産物賠償責任保険です。

1 会員総付け保険でお支払い対象となる事故の例

2 受託者賠償責任保険（詳細）～ 預かり中の事故

3 生産物賠償責任保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

4 オプション保険（詳細）～ 引渡し後の対人・対物事故

オプション保険 (2019/11/1より)

保険金額の上乗せ、総付け保険で補償されなかった自社企業内での機器の損壊や責任所在が不明な事故の補償など、多様な形のSler向けオプション保険を創設

Sler会員になるだけで、受託者賠償と生産物賠償（PL保険）を一定額で補償

各地域における会員同士のコミュニケーションを図るための
Slerのための催し物。各地域の実態にあわせて内容を変更。

時期・回数・開催場所（2019年度）

- 5/16 Sler's Day in ひろしま（中国経産局共催）
8/1 Sler's Day in さがみはら（相模原市共催）
8/30 Sler's Day in ひろしま（中国経産局共催）
9/22 Sler's Day in 仙台（東北経産局共催）
11/12 Sler's Day in 北関東（群馬県共催）
11/22 Sler's Day in 高松（四国経産局共催）
1/21、22 Sler's Day in 九州（九州経産局、北九州市共催）
1/30 Sler's Day in 名古屋
3/6 Sler's Day in ひろしま（中国経産局共催）※コロナウイルスのため中止
3/9 Sler's Day in 札幌（北海道経産局共催）※コロナウイルスのため中止
3/13 Sler's Day in 金沢※コロナウイルスのため中止
3/17 Sler's Day in 関西（近畿経済産業局後援）※コロナウイルスのため中止

内容

- ・ 行政からの連絡（税制、補助金）
- ・ 協会の活動報告（分科会活動フィードバック）
- ・ 役に立つセミナー
（技術〔IoTなど〕や、周辺知識〔安全、ファイナンスなど〕）
- ・ 交流会 等々

F A・ロボットシステムインテグレート協会

ロボット産業セミナー

～ Sler's Day in 高松～

FA・ロボットシステムインテグレーターを活用したロボット導入支援

主催：FA・ロボットシステムインテグレータ協会（日本ロボット工業会）
共催：四国経済産業局

FA・ロボットシステムインテグレータ（Sier）とは、ロボットをはじめとする自動化装置を扱うエキスパートです。ロボットの普及を促すためには、Sierにご相談いただくことが早道です。当局では、Sierに着目しながらロボット産業に関与した企業または、ロボット導入を検討している企業、さらには広くロボット産業に関心のある企業を対象として、「ロボット」に関するセミナーを開催致します。

日 程：令和元年 11 月 22 日（金）13:10～
場 所：高松サンポート合同庁舎北館低層棟 2 階アイホール
（香川県高松市サンポート 3-33）

参加対象者：SIer 事業者、IoT 事業者、ロボット・AI の導入に関心のある事業者

參加定員：100名

参加費：無料

- | | | | |
|------------------|---|---|--|
| 1. 13:10 ~ 13:15 | 開会挨拶
FA・ロボットシステムインテグラーテ協会会長 久保田 和雄 |  | 久
三
二
コ
ロ |
| 2. 13:15 ~ 13:45 | 「ロボット政策とSierの役割」
経産省筆名ロボット政策研究 審長 石井 孝裕 | | |
| 3. 13:45 ~ 14:25 | 「現場ディザインの重要性とIT・IoTによる解決事例」
(株)四国総合研究所 技術顧問 佐々木 正樹 | | |
| 4. 14:25 ~ 15:05 | 「カイゼン活動からシステム化まで」
ものづくテラス 代表 林 芳樹 | | |
| 5. 15:05 ~ 15:45 | 「ロボット導入を依頼する技術者」
株式会社 HCT 代表取締役社長 奥山 伸一 | | |
| 6. 15:45 ~ 16:45 | 企業紹介 (Sier企業)
大和精工エンジニアリング(株)、大産産
閉会挨拶 | | |
| 7. 16:45 ~ 16:50 | | | |

※タイムスケジュール及び内容は予告なく変更になる場合があります

◆◆◆ お申込み・お問合せ ◆◆◆

URL: <https://www.robo-navi.com/siersdayapplication/20.php>
FA・ロボットシステムインテグレイタ協会（一般社団法人日本ロボ
担当：高木、高橋 TEL: 03-3434-2948 Mail: sier@iaza.jp



◆ ◆ ◆ ご挨拶 ◆ ◆ ◆

久保田 和雄 氏 「A・ロボットシステムインテグレーション協会会長
三樹精工株式会社 代表取締役社長
1978年二樹精工株式会社設立。2011年 SANMEI MECHANICAL
2017年 三樹精工株式会社有限会社設立。35年間にわたり基盤尹の役割
ダイカス・マシン生産ロボット・車体カッパの製造・組立・組立・組立・組立
ロボットシステムなど多岐にわたる。

◆◆◆ 講師プロフィール ◆◆◆

講師：石井 孝裕 氏
経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 室長
2035 年経済産業省入省。
製造産業局自動車課長補佐、産業技術振興研究所研究開発政策室補佐等を経て、2018 年製造産業局ロボット政策室室長に就任。

講師：白方 博教 氏

株式会社国際総合研究所 皮重敏樹
・579年を祖國電力入社後、情報システム部門などを経て1996年から祖國電力グループのインタネット・社会で専任として、ウェブ・利用の社長を務めた。以後、電力会社の経営者としての長を続ける中で、情報通信システム、産業に成長した。2012年高麗総合研究社に入社。
・環境電力技術部長を経て現在に至る。長年の経験をもとに、現在は情報通信関係、IoTなどに従事。このコンフリクトで中心人物。

講師：林 芳樹 氏


 ちのづくりリソース代表、日本生産管理学会会長
 先生はアメリカで自社工場の生産管理システム構築やしくみ改善に従事。システムエンジニアとして一層に経営改善、生産管理や品質管理のシステム構築、現場改善を支援。2008 年ものづくりリソース設立。以降、システム開発会社の移転改革や現場出工・力への生産性向上、商品開発協会の生産性向上等を支援し、現在に至る。

講師：奥山 剛旭 氏 FA・C



株式会社 HC1 代表取締役社長
 2002 年「有馬会社」発起クリエイト、を創立し、代表取締役に就任。2006 年「有馬会社」を「株式会社 HC1」に組織変換し、代表取締役社長に就任。組織中、「取組・発展した特許」を「株式会社 HC1」が「東京考古文化事業」を受託。2019 年「一般社団法人 HC1-RI 協会」を設立し、代表理事に就任。同年「最大 AI 研究会」を設立し、会長に就任。

会場までのアクセス▶▶▶

高松サンポート合同庁舎北館西隣 2 階アイホール
所在地: 〒760-0019 香川県高松市サンポート 3-33
代表 URL: <https://do-building.net/city/info/2019.html>
【公共交通機関利用の案内】
JR 高松駅より徒歩約 3 分
会場へは、
いたく、
0143-23

会場へは公共交通機関でお越し
いただくが、お車の場合は反社
の乗っ取り屋を「利用」する。



Sler企業検索機能運用開始

2019年5月15日より、Sler協会会員サイトにて、Sler企業検索機能の運用を開始しました。まずは、Sler会員限定での開放となっています。

エンジニア人数検索（企画構想、機械設計、組立などの工程ごと）、対応可能業務検索（企画構想、機械設計、電気設計、ロボット教示など）、対応ロボットメーカー検索（扱いが得意なメーカー）、対応アプリケーション検索（溶接、塗装、カセンサ使用アプリなど）、地域検索（本社所在地、支店、工場、対応可能地域）が可能です。

対応アプリケーション

A……経験豊富 B……一部対応不可だが大部分対応可 C……経験は少ないが対応したい D……対応不可

アプリケーション	A	B	C	D
ハンドリング	○			
アセンブリ	○			
溶接				○
バリ取り			○	
研磨			○	
塗装			○	
加工			○	
包装・梱包		○		
重量物搬送		○		
検査・測定	○			
クリーンルーム内(食品ライン)でのハンドリング			○	
3Dセンサを使ったピッキング		○		
コンベヤトラッキング	○			
カセンサ制御を使ったアプリ		○		
その他				

対応ロボットメーカー

A……経験豊富 B……一部対応不可だが大部分対応可 C……経験は少ないが対応したい D……対応不可

ロボットメーカー	A	B	C	D
ファナック	○			
安川電機		○		
川崎重工		○		
三菱電機		○		
デンソー		○		
不二越			○	
KUKA		○		
ABB		○		
ユニバーサルロボット			○	
ダイヘン			○	
パナソニック			○	
セイコーエプソン		○		

会員用HP機能紹介

会員用ページ機能

ユーザー管理

最大1社100名まで
追加可能

今後の追加予定機能

- ・会員検索機能
- ・ユーザー相談マッチング機能
- ・各種資料ダウンロードページ作成



事務局からのニュース
官公庁からのニュースなど掲載

会員間ニュース掲載
会員が自由に投稿可能

イベントカレンダー
Sler協会関連イベント情報掲載。ここから申込も可能。また、過去の議事録なども参照可能。

協業・相談応募
協業情報や、相談情報が掲載される。応募することができる。

自動化相談窓口の設置

ロボット導入をお考えの方からの「自動化相談窓口」を設置しました。システムの要求をWEB上から入力することにより、Sier協会全会員へ連絡が送信され、会員からの返答を受けることができます。

相談入力画面

自動化相談 お申込み&登録画面

【相談依頼内容】 相談依頼の内容を入力してください。

相談のタイトル

※必須 30文字以内で入力してください

依頼の種類

※必須 「その他」選択の場合20文字以内で入力してください

設備導入エリア

※必須 選択してください

具体的導入場所

※任意入力 40文字以内で入力してください

導入分野

- ものづくり
 - ☐ 鋳造/鍛造 ☐ 樹脂成型 ☐ プレス
 - ☐ アーク溶接 ☐ スポット溶接 ☐ その他溶接
 - ☐ 塗装 ☐ 機械加工 ☐ 研磨/バリ取り
 - ☐ 電子部品実装 ☐ 組立 ☐ ピッキング
 - ☐ 入出荷 ☐ 測定/検査/試験 ☐ マテハン
 - ☐ クリーンルーム
- 3品産業
 - ☐ 食品 ☐ 化粧品 ☐ 医薬品
- サービス
 - ☐ 清掃 ☐ 物流/搬送 ☐ 警備 ☐ 案内/受付

R 日頃

として取り扱います。

差し取り取り扱う対象物

てください

※必須入力。1000文字以内で入力してください

相談条件1 ⇒相談にあたり特に強調したい条件がある場合は記入

※任意入力。100文字以内で入力してください

相談条件2 ⇒相談にあたり特に強調したい条件がある場合は記入

※任意入力。100文字以内で入力してください

相談条件3 ⇒相談にあたり特に強調したい条件がある場合は記入

※任意入力。100文字以内で入力してください

相談掲載時 御社社名を表示しますか？

●表示しない ○表示する

応募状況確認画面

【相談 依頼内容】

管理番号: 34 相談/依頼名: 制御盤の検査

種別: 自動化全般の依頼

設備導入エリア: 南関東 設備導入場所: 茨城県

導入分野: 投資予定価格: 1000-2000万円未満

導入予定時期: 未定 対象製品: 制御盤の検査

相談内容:
弊社は各種省力機器の製造・販売を行っております。弊社ユーザーにてエレベーター向けに制御盤を作成しており、その検査作業をロボット化したいと考えております。制御盤の大きさは縦1000mm横1000~5000mm程度です。制御盤の中身は基盤、トランス、ハーネス等が混在している状況です。お客はデンソーウェーブ製の垂直多関節ロボットをイメージしているようです。

条件1: 関東近辺の業者で打ち合わせに同行して頂ける会社を希望します。

条件2:

条件3:

依頼内容の修正

【興味を持った企業】

企業名	担当者	連絡先	メールアドレス
〇〇工業株式会社	山田・鈴木	0000-00-0000	info@abcdefg.com
メッセージ: 兵庫県神戸市の〇〇工業様です。本社は関西地域にありますが、営業地域は全国にわたっていますので、関東地区でも同行可能です。同行の日程のご要望やユーザー情報などを上記宛てにご連絡いただけますよう よろしくお願いたします。			
株式会社秋原鉄工所	秋原	999-9999-9999	hagiwara@abcdefg.com
メッセージ: 興味があります 一度ご連絡お願いいたします 担当 秋原			
田中機械製作	田中	00-0000-0000	tanaka@abcdefg.jp
メッセージ: 弊社は、茨城県に営業所を構えております。検査の案件はいくつか手がけておりますので、是非お声掛けください。ご連絡お待ちしております。			